

平成 18 年 2 月 2 日

各 位

船 井 電 機 株 式 会 社
 代表者名 執行役社長 船 井 哲 良
 (コード番号 6839 東証・大証第一部)
 問合せ先 IR・広報部 高 中 直 幸
 (T E L . 0 7 2 - 8 7 0 - 4 3 9 5)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の動向を踏まえ、平成 17 年 11 月 9 日の中間決算発表時に公表いたしました業績予想を下記のとおり修正致します。

記

1. 業績予想数値の修正 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 3 月 31 日)

【連 結】

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	387,300	33,500	36,500	27,200
今回修正予想 (B)	364,000	23,000	27,400	21,300
増 減 額 (B - A)	23,300	10,500	9,100	5,900
増 減 率 (%)	6.0	31.3	24.9	21.7
(ご参考) 前期実績 (平成 17 年 3 月期)	383,034	33,348	36,616	25,722

【単 独】

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	359,700	21,300	22,700	14,600
今回修正予想 (B)	309,000	13,400	16,200	10,300
増 減 額 (B - A)	50,700	7,900	6,500	4,300
増 減 率 (%)	14.1	37.1	28.6	29.5
(ご参考) 前期実績 (平成 17 年 3 月期)	353,592	18,989	20,847	12,004

2 . 業績予想数値の修正の理由

映像機器におきましては、液晶テレビは順調に推移する見込みですが、アナログ製品の市場縮小に加えて、予想を上回るDVD関連製品の激しい価格下落と、北米市場におけるDVDレコーダの需要停滞が予想されます。

情報機器につきましては、デジタルスチルカメラは順調に推移いたしましたが、プリンターは競争が激化しており厳しい環境が想定されます。

これらを総合的に検討、判断した結果、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益ともに前回予想を下回る見通しであります。

なお、業績予想は、現時点で入手した情報に基づき判断したものでリスクや不確実性を含んでおります。

主要市場である米国をはじめ、海外の経済情勢の変化や製品価格の急激な変動などにより実際の業績見通しと異なることがあります。

以 上